

マタイ 5

はじまりの バプテスマ

マタイ福音書3章

ヨハネとメシアのバプテスマ

アウトライン

0. イントロダクション

I. ヨハネのバプテスマ 1～12節

II. メシアのバプテスマ 13～17節

III. まとめと適用

私たちの使命の

始まりであるバプテスマ



ヨルダン川

0. イントロダクション



メシアの誕生が明らかにしたこと マタイ1~2章

- ① イエスが、メシアである
- ② メシアは、真のイスラエルである
- ③ 真のイスラエルであるメシアは、すべての異邦人のメシアである

イスラエルの歩みの到着点が、メシア

イスラエルは、メシアの影

- アブラハム契約が約束したのは、メシア
- 律法が示すのは、メシア
- イスラエル民族の歴史そのものが、メシアの影

旧約聖書全体がメシアの影と言える

本体と影の関係から考える

■ 時間、光の角度、明るさで、形も濃度も変わるのが、影。
…他の影と重なることも

■ 本体に近い影もあれば、かけ離れた影もある

どれも影

影は影

部分的でも影

重要なのは、影ではなく、本体!!

福音書の最重要テーマ

- **メシア**のおぼろげな影を追いかける時代は終わった。
- イスラエルの**メシア**は、誕生された
- 本体である**メシア**と出会い、**メシア**を信じなさい。

ついにメシアがイスラエルの前に現れる!!



I. ヨハネのバプテスマ

マタイ3章1～12節

ヨルダン川



ヨルダン川

バプテスマのヨハネが促していた悔い改めとは？

- イスラエルの救いは、預言されたメシアにある
- 悔い改めて、**メシアを待ち望む信仰**に立ち返る
- 悔い改めのしるしとして、バプテスマを受ける

ついにメシアがイスラエルの前に現れる!!

宣告 ヨハネの宣告 マタイ3:1～2

そのころバプテスマのヨハネが現れ、ユダヤの荒野で教えを宣べ伝えて、

「悔い改めなさい*。天の御国*が近づいたから」と言った。

*メシアを待望する信仰へ立ち返る

*メシアが建てる神の王国



宣告 荒野の預言者 マタイ3:3～4

この人は、預言者イザヤによって「荒野*で叫ぶ者の声がある。『主の道を用意せよ。主の通られる道をまっすぐにせよ*』」と言われた人である。

このヨハネはらくだの毛の衣をまとい、腰には革の帯を締め、その食べ物はいなごと野蜜*であった。

*荒野は神の声を聴く場

■ヨハネは、律法時代の最後の預言者*。
メシアの先駆者*。道備えをする者。



預言されていたバプテスマのヨハネ

■ イザヤ書40:3～5

荒野で叫ぶ者の声がする。

「【主】の道を用意せよ。

荒れ地で私たちの神のために、大路をまっすぐにせよ。

すべての谷は引き上げられ、すべての山や丘は低くなる。

曲がったところはまっすぐになり、険しい地は平らになる。

このようにして【主】の栄光が現されると、すべての肉なる者がともにこれを見る。

まことに【主】の御口が語られる。」

宣告 バプテスマ マタイ3:5~6

そのころ、エルサレム、ユダヤ全土、ヨルダン川周辺のすべての地域から*、人々がヨハネのもとにやって来て、

自分の罪を告白し、ヨルダン川で彼からバプテスマ*を受けていた。

*イスラエル中から

*“浸す、染める” …一体化

メシア信仰に立ち返ったしるし

メシア登場 →受け入れるだけ!!



宣告 まむしの子孫たち マタイ3:8

ヨハネは、大勢のパリサイ人*やサドカイ人*が、バプテスマを受けに来るのを見ると、彼らに言った。「まむしの子孫たち*、だれが、迫り来る怒りを逃れるようにと教えたのか。」

*野党、庶民派、保守派・律法主義者

*与党、貴族階級、世俗派

*信仰者への迫害者、悪の側の者たち

「詩 140:3 蛇のようにその舌を鋭くし唇の下にはまむしの毒があります。」



宣告 実を結べ マタイ3:8

それなら、**悔い改めにふさわしい実***を結びなさい。

■「信仰」は「行い」と一体。不可分。

「エレミヤ書 32:19 そのご計画は大きく、みわざには力があります。御目は人の子らのすべての行いに開いていて、それぞれにその生き方にしたがって、**行いの結ぶ実***にしたがって報いをされます。」



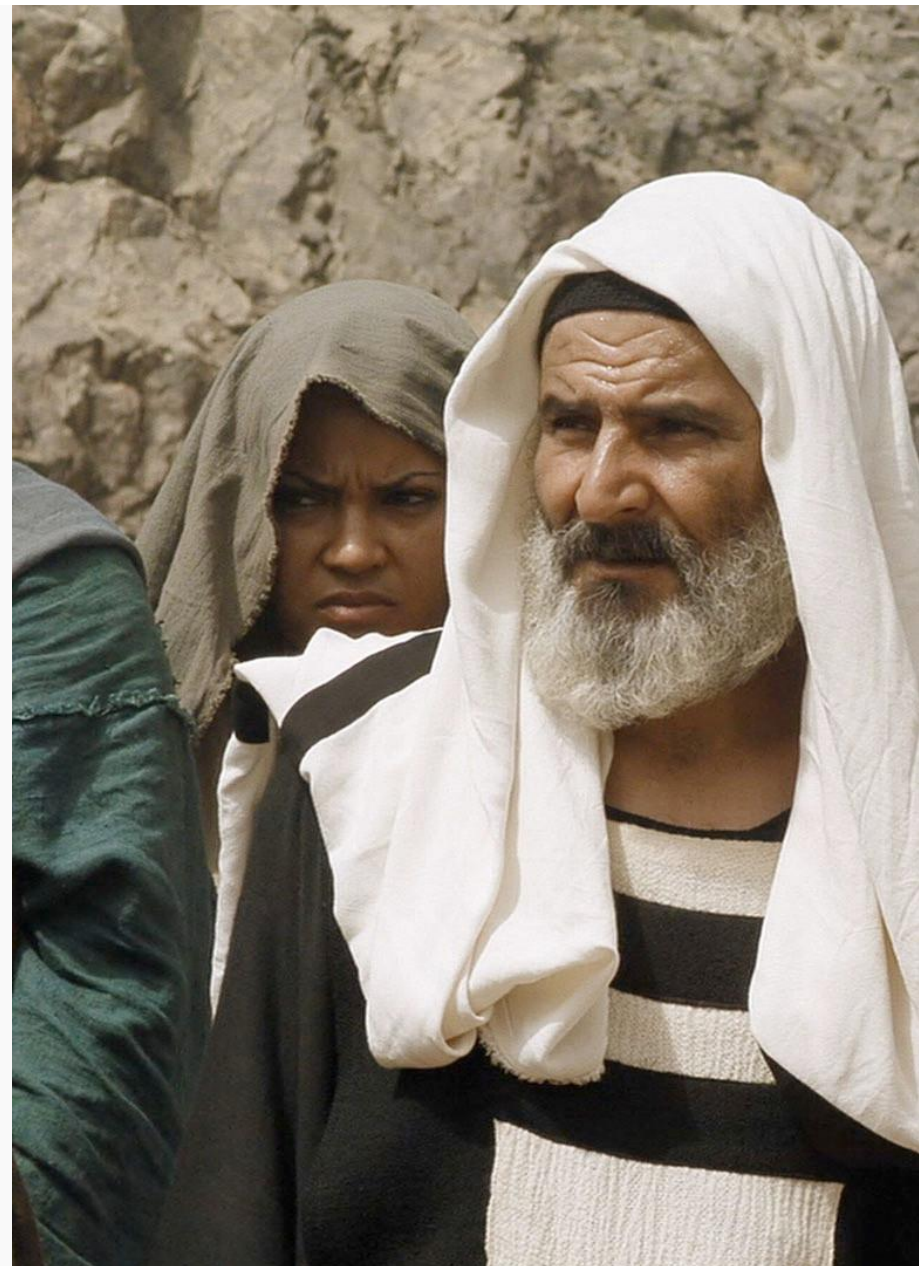
宣告 アブラハムの子ら マタイ3:9

あなたがたは、『われわれの父はアブラハムだ*』と心の中で思っていないけません。言っておきますが、神はこれらの石ころ*からでも、アブラハムの子らを起こすことができるのです。

*パリサイ人、サドカイ人の自負

*イスラエルの貧しい者たち

エレミヤ 9:11 「わたしはエルサレムを石ころの山*とし、ジャツカルに住みかとする。」



宣告 迫る裁き マタイ3:10

斧はすでに木の根元に置かれています。
だから、良い実を結ばない木はすべて切り倒されて、火に投げ込まれます。

- メシア到来は、
イスラエルの信仰者には、**救い**
不信仰者には、**裁き**
- メシアを受け入れるか、拒むかで、
すべてのイスラエルの運命が決する!!



宣告 聖霊か火か マタイ3:11

私はあなたがたに、悔い改めのバプテスマを水で授けていますが、私の後に来られる方は私よりも力のある方です。私には、その方の履き物を脱がせて差し上げる資格ありません。その方は**聖霊***と**火***であなたがたにバプテスマを授けられます。

- メシアを信じた者 → **聖霊のバプテスマ***
- メシアを拒んだ者 → **火のバプテスマ**
(神の裁き)

究極の火のバプステマ → 大艱難



宣告 メシアの裁き マタイ3:12

「また手に箕を持って、ご自分の脱穀場を隅々まで掃ききよめられます。麦を集めて倉に納め、殻を消えない火で焼き尽くされます。」

- 脱穀された麦は、丁寧に集めて倉に。
もみ殻は、燃料に。
- メシアは、信仰者を神の国に集め、
不信仰者を永遠の滅びに落とされる。



脱穀場



II. メシアのバプテスマ

マタイ3章13～17節

ヨルダン川

洗礼 | メシアの来訪 マタイ3:13

そのころ、イエスはガリラヤ*からヨルダン川のヨハネのもとに来られた。彼からバプテスマを受けるためであった。

*ガリラヤのナザレから

■ イエスの公生涯 …30歳頃から開始
➡ 祭司の任職が30歳



宣告 戸惑うヨハネ マタイ3:14

しかし、ヨハネはそうさせまいとして言った。「私こそ、あなたからバプテスマを受ける必要がある*のに、あなたが私のところにおいでになったのですか。」

*ヨハネとイエスは親類

➡エリサベツとマリアは御告げを共有



宣告 メシアの使命 マタイ3:15

しかし、イエスは答えられた。「今はそうさせてほしい。このようにして正しいこと*をすべて実現することが、わたしたちにはふさわしいのです。」そこでヨハネは言われたとおりにした。

- 真のイスラエルであるメシアは、
神の民イスラエルのなすべきこと*を
すべて完全に成し遂げられる!!



宣告 聖霊 マタイ3:16

イエスはバプテスマを受けて、すぐに水から上がられた。すると見よ、天が開け、神の御霊が鳩のようにご自分の上に降って来られる*のをご覧になった。

*メシアは聖霊と共に働かれる

(聖霊がメシアの働きをサポート)

■聖霊降臨はメシアの公生涯の始まりを告げるもの。



宣告 天からの声 マタイ3:17

そして、見よ、天から声があり*、こう告げた。「これはわたしの愛する子。わたしはこれを喜ぶ。」

*父なる神の声

■三位一体の神の顕現

- ①子なるキリスト
- ②聖霊
- ③父なる神



ペテロがヘルモン山で聞いた主の言葉

■ II ペテロ1:16~17

私たちはあなたがたに、私たちの主イエス・キリストの力と来臨を知らせましたが、それは、巧みな作り話によったものではありません。私たちは、キリストの威光の目撃者として伝えたのです。

この方が父なる神から誉れと栄光を受けられたとき、厳かな栄光の中から、このような御声がありました。 **「これはわたしの愛する子。わたしはこれを喜ぶ。」**

私たちは聖なる山で主とともにいたので、天からかかったこの御声を自分で聞きました。

メシアは、主の御心と一体である、神の愛する子



Ⅲ. まとめと適用 私たちの使命の始まりであるバプテスマ

ヨルダン川

バプテスマのヨハネとは？

- メシアも認められた最高にして最後の預言者。後世まで、イスラエルに大きな影響を残した。
- メシアの道ぞなえ、先導に過ぎない。メシアとは比較の対象にもならない。
- 悔い改めて、メシアを待望し、メシアを受け入れ、従うよう、促した。



メシアを指し示す最後の預言者

バプテスマとは？

■ “バプテゾー”…“浸す、染める” → 一体化

■ 何と一体化(バプテスマ)したか？

- ① ヨハネのバプテスマ = メシアを待望する信仰
- ② メシアのバプテスマ = メシアの使命
- ③ 信者のバプテスマ = メシアによる救い

バプテスマで大切なのは、何と一体化したのか？

メシアのバプテスマの意味

■三位一体の神の顕現

- ①子なるメシア
- ②聖霊
- ③父なる神

■メシアの使命との一体化

- ①真のイスラエルとして、正しいこと(第一に律法)を完遂
- ②イスラエルと異邦人の罪を贖う

■バプテスマが示す、救いの御業

- ①十字架で死なれ、葬られ → 水に浸される
- ②死を打ち破って復活される → 水から上がる

聖書における “水”

主の義と愛の象徴

① 命を、肉的に、靈的に、生かすもの

「ヨハネ 4:14 わたしが与える水は、その人の内で泉となり、永遠のいのちへの水が湧き出ます。」

② 裁き・苦難の象徴 …大洪水、信者の苦難、侵略者の大軍

「詩 18:16 主はいと高き所から御手を伸ばして私を捕らえ大水から私を引き上げられました。」

③ 罪、けがれをきよめる

「民 19:9 それから、きよい人がその雌牛の灰を集め、宿営の外のきよい所に置く。そして、イスラエルの会衆のために、汚れを除く水を作るために保存しておく。これは罪のきよめのささげ物である。」

私たちにとってのバプテスマ

① 聖霊によるバプテスマ

福音を信じた瞬間、メシアによる救いと一体化。
古い自分は死んで、新生し、永遠に神のものとされた。

② 水によるバプテスマ

主の命令への応答。救いと福音宣教の使命との一体化。

「あなたがたは行って、あらゆる国の人々を弟子としなさい。
父、子、聖霊の名において彼らに**バプテスマ**を授け、
わたしがあなたがたに命じておいた、すべてのことを守るよ
うに教えなさい。マタ28:19~20」

バプテスマを通して覚えるべきこと

- メシアは、バプテスマの通り、使命を全うされた。
律法を完遂。罪の贖いのため、十字架で死なれ、葬られ、復活。
- 福音を信じて、聖霊にバプテスマされ、永遠に主の所有に。
福音宣教の使命にバプテスマされ、世に遣わされていく。
- 大艱難の裁きの時代の後、メシアは王として再臨。
信者は、火でバプテスマされた世界に、栄光の体で永遠に住む。

私にバプテスマされた使命に押し出されて行こう!!

★ バプテスマは、使命の始まり ★

- バプテスマは、使命の始まり。メシアに続く私たちも同様。福音を告げ、信じた人々と共に、主の弟子として育まれていく。私と世界へのバプテスマが完全になるゴールを目指して。
- 主が告げられた通り、世の闇は深まり、地上の多くの教会も、混迷を深め、主から離れ、衰退していくだろう。
- 神の国を切に求め、聖霊に満たされつつ、使命に遣わされよう。必要はすべて、主が満たしてくださるから。

聖霊のバプテスマを保証として、福音宣教に派遣されよう!!

てん とう
「天のお父さま。わたしの^{つみ}罪をゆるしてください

かみ こ
わたしは、神のみ子イエス・キリストが、

①わたしの^{つみ あがな}罪を贖うために^{じゅうじか し}十字架で死に、

②^{はか ほうむ}墓に葬られ、

③^{みっかめ ふっかつ}三日目に復活したこと、^{しん}を信じます。

せいらい
聖霊にバプテスマされ、^{わたし えいえん しゅ しょゆう}私は永遠に主の所有とされました。

ふくいんせんきょう しめい
福音宣教の使命にバプテスマされ、^{しゅ でし つか}主の弟子として遣わされます。

やみ ふか せかい よ ひかり ち しお もち
闇が深まる世界にあって、世の光、地の塩として用いてください。

ひつよう しゅ み へいあん うち おく だ
必要はすべて主が満たされます。平安の内に送り出してください。

しゅ な いの
主イエス・キリストのみ名によって祈ります。 アーメン」